

第4回 POTT(ぽっと)オンライン学習会報告

2021年4月17日(土) 19:00~21:00



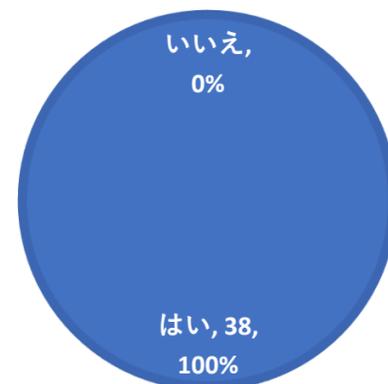
1. 講義「食べられる病院を目指して」

講師: 芳村直美先生 (看護師、稲城台病院 食支援プロジェクト推進本部長、食支援センター長、院長補佐)

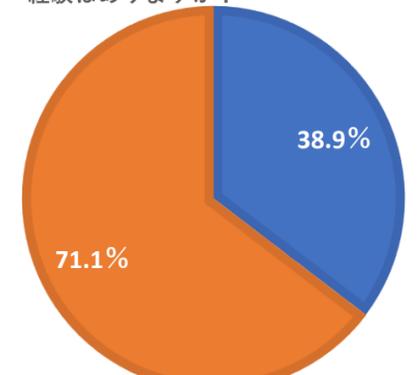
2. 事例検討 講師: 北出貴則先生 (理学療法士、誠佑記念病院リハビリテーション室長、POTTプロジェクト理事)

4回目となるZoomによるオンライン学習会
全国から78名の参加がありました！
講義では稲城台病院 食支援プロジェクトがチ
ームで支える取り組みをご講義いただき、グルー
プワークではいろいろな職種が参加し座位姿勢の問
題や改善点を検討しました。
皆それぞれが明日からの取り組みのヒントをいた
だきました！

学習会は参考になりましたか？



ポジショニング関連研修の参加
経験はありますか？



感想

- 素晴らしい講演と事例検討は毎回参考になった。
- 芳村先生の講演内容で、事例の患者さんの笑顔が印象的だった。
- 食事を支援するセンターの取り組みが全国に広がるとよいなと思った。
- 食べる事の生への力強さと、その為にも「食べる環境」が大切と云う事の再確認となった。
- 精神科での食支援の取り組みが非常に参考になり、明日からの臨床も頑張っていこうと思いました。
- 症例発表を通してタオルや授乳枕などでのポジショニング、MCTなど栄養バランスの改善方法が非常に参考になりました。
- 北出先生の車椅子座位の考察と調整を聞いたこと。
- 姿勢調整 ポジショニングの基礎 食事姿勢のアセスメントの仕方 車椅子の食事姿勢調整のポイントがわかりやすかった。
- 事例でのポジショニングの検討。事例検討が楽しいし勉強になります。もっと自分の知識やスキルを高めたい。
- 普段交流を持っていない方とお話出来たのが良かった。
- グループワークで実際に他の方の考え方を知ることができ良かった。
- 研修会後の情報交換も興味深く拝聴させていただきました。皆様の実情を伺え、参考になりました。
- 座位姿勢の事例検討で側湾のある患者の曲がる方にバスタオルなどで身体を支えようとすると、そちら側のお尻が浮いてしまい、余計に側湾が悪化する可能性があることに気付きました。
- 今後も定期的な勉強会の開催を期待しています。
- 2時間があっという間でした。今後も事例検討を行ってほしいです。

お知らせ：4月21日 NHKがってんで、「食べる喜びを取り戻す！」POTTの活動が紹介されます。